

授業科目	近代アジア学〔KC〕		担当教員	千葉 昌弘	
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	15回	時間数
授業目的	アジアにおける近代史の学習を通して、各国の文化的背景や社会的思想を理解する。				
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40	評価試験・小テスト・その他（出席状況を含む授業態度）を合わせて評価する。		
	レポート				
	小テスト	20			
	提出物	20			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	世界の中のアジア	世界的に見たアジア・東アジアの役割を理解する。		
	2	東アジア①	地理的観点から東アジアについて理解をする。		
	3	東アジア②	東アジアの政治・外交・経済について学ぶ。		
	4	東アジア③	主に朝鮮半島の政治・外交・経済について学ぶ。		
	5	東アジア④	東アジアの近代史について学ぶ。		
	6	東南アジア①	確認小テスト。地理的観点から東南アジアについて理解をする。		
	7	東南アジア②	東南アジアの政治・外交・経済について学ぶ。		
	8	南アジア①	地理的観点から南アジアについて理解をする。		
	9	南アジア②	南アジアの政治・外交・経済について学ぶ。		
	10	中央アジア①	確認小テスト。中央アジアの政治・外交・経済・近代史について学ぶ。		
	11	東南アジア・南アジア・中央アジア	東南アジア・南アジア・中央アジアの近代史		
	12	グループワーク①	グループワークガイダンス		
	13	グループワーク②	活動		
	14	グループワーク③	活動・発表		
	15	学習内容の確認・まとめ	振り返りと評価試験にあたっての復習		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	韓国文化〔KC〕		担当教員	(株)　メイドイン北海道		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	15回	時間数	30時間
授業目的	韓国の衣食住や歴史、日本との文化交流について幅広く学び、現代韓国の基本知識を身につけることで、韓国社会への理解を深めることを目指す。					
到達目標	韓国の生活習慣や歴史、食文化などの基本を学び、日本文化との違いを自分の言葉で分かりやすく説明できるようになることを目指す。					
テキスト・参考図書等	『ドラマ・文学・K-POP がもっとわかる　今さら聞けない　現代韓国の超基本』朝日新聞出版　編著					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準			
	試験	30	期末試験・小テスト・その他（出席状況を含む授業態度）を合わせて評価する。			
	レポート					
	小テスト	30				
	提出物	20				
	その他	20				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション	授業ガイダンス			
	2	韓国の生活文化①	衣と住の文化			
	3	韓国の生活文化②	消費文化			
	4	韓国の生活文化③	日常生活			
	5	韓国の生活文化④	教育、兵役			
	6	海外へ出る韓国人①	移民、在日韓国・朝鮮人の歴史			
	7	海外へ出る韓国人②	現代の韓国人の動向(移住・海外旅行)			
	8	韓国の地理、観光	韓国の地理、主要観光地、名産品、ご当地グルメ			
	9	韓国の食文化①	韓国料理			
	10	韓国の食文化②	調理実習			
	11	韓国の食文化③	調理実習			
	12	日韓文化移動①	大衆文化の移動			
	13	日韓文化移動②	衣食住文化の移動			
	14	韓国の伝統文化	伝統芸能、伝統工芸			
	15	まとめ	これまでの授業についてのまとめ			

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	韓国語コミュニケーションⅢ〔KC〕		担当教員	Long Prime 株式会社	
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30回	時間数
授業目的	韓国語の学習を通して、韓国の文化への理解を深めながらコミュニケーション能力を育成することを目標とする。				
到達目標	韓国語の既習表現を活用し、自分の考えや経験を簡単な文章で表現できるようになることを到達目標とする。				
テキスト・参考図書等	랑스 한국어 3A				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験	40	試験：期末口述試験 提出物：活動シートおよび音声課題 その他：授業への参加度・コミュニケーション態度		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	30			
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	orientation/アンケート			
	2	教科書 1-1	어휘 1&문법 1,2 / 덕질 문화;한국의 팬덤 문화와 응원법		
	3	教科書 1-2	어휘 2&문법 3,4 / 적응 토크;유학생 브이로그로 보는 한국 생활 꿀팁		
	4	教科書 1-3	듣고 말하기&읽고 말하기 / 유학 토크;한국 가서 살고 싶은 동네나 해보고 싶은 활동 조별 자유 발표		
	5	教科書 2-1	어휘 1&문법 1,2 / 가십 톱;한국의 연예 뉴스 포털과 댓글 문화		
	6	教科書 2-2	어휘 2&문법 3,4 / 티켓팅 체험;한국의 피켓팅 문화와 공연 에티켓		
	7	教科書 2-3	듣고 말하기&읽고 말하기/ SNS 핫플 정보 검색 및 진짜/ 가짜 뉴스 찾기		
	8	提携大学との交流授業 1	自己紹介、地域紹介		
	9	教科書 3-1	어휘 1&문법 1,2/ 갓생;한국인들의 오운완 및 자기관리 문화 소개		
	10	提携大学との交流授業 2	日常生活、趣味、学んでいることなど		
	11	教科書 3-2	어휘 2& 문법 3,4/ 보양식; 한국의 사계절 건강 음식과 배달 문화		
	12	提携大学との交流授業 3	働き方、就活の方法、求められる能力などを比較		
	13	教科書 3-3	듣고 말하기& 읽고 말하기/ 힐링 활동; 스트레스 해소법 (노래방, PC 방, 한강 등)영상 보고 가장 가보고		

		싶은 곳 정하기
14	提携大学との交流授業 4	価値観、就職先を選ぶ基準、キャリアプラン
15	教科書 4-1	어휘 1&문법 1, 2/ 한국의 사계절; 계절별 인생샷 명소와 풍경 영상 시청
16	提携大学との交流授業 5	自由テーマ
17	教科書 4-2	어휘 2& 문법 3,4/ 날씨 음식; 비 오는 날 파전, 여름 냉면 등 절기 음식
18	教科書 4-3	듣고 말하기& 읽고 말하기/ 지역 축제; 가고 싶은 한국 축제 조별 발표
19	教科書 5-1	어휘 1& 문법 1,2/ 여행 트렌드; 한국의 캠핑, 차박, 호캉스 문화 소개
20	教科書 5-2	어휘 2& 문법 3,4/ 미식 여행; 여행지별 꼭 먹어야 할 원조 음식
21	教科書 5-3	듣고 말하기& 읽고 말하기/ 투어 기획' 조별 여행 코스 짜기
22	教科書 6-1	어휘 1& 문법 1,2/ 당근 라이프; 중고 거래 매너와 독특한 거래 후기
23	教科書 6-2	어휘 2& 문법 3,4/ 쇼핑 핫플; 성수동/ 한남동 팝업스토어 문화 구경하기
24	教科書 6-3	듣고 말하기& 읽고 말하기/ 실전! 당근마켓처럼 물건 팔기 스피치
25	教科書 7-1	어휘 1& 문법 1/분실물 문화; 한국 시당/ 카페의 가방 두고 가기 체험담
26	教科書 7-2	어휘 2&문법 2/ 긴급 대처; 한국에서의 비상시 도움 요청 및 신고법
27	教科書 7-3	듣고 말하기& 읽고 말하기/ 안전 가이드 발표; 실전 상황(분실/사고)대처법 롤플레잉 및 발표
28	韓国文化	한국 문화 밸런스 게임/ 디어리스트 정하기
29	韓国文化	한국 문화 골든벨 (퀴즈 대회)
30	授業のまとめ	

授業科目	韓国語コミュニケーションⅢ〔KC〕	担当教員 実務経験	李 俊熙 有：□ 無：■	
対象年次・学期	2 年・前期	担当教員		
授業形態		実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	英語Ⅲ〔KC〕		担当教員	斉藤 恵	
対象年次・学期			必修・選択区分		単位数
授業形態			授業回数	30 回	時間数 60 時間
授業目的	ビジネス現場における英語の 4 技能を養う。英文読解やアクティブラーニングなど多岐にわたる分野に挑戦しグローバルビジネスに関する理解を深める。				
到達目標	様々な角度からビジネス英語を学び、グローバルな職場で活躍できる。また、TOEIC スコア 600 点を取得することを目指す。				
テキスト・参考図書等	English for the Global Workplace アプリ教材 銀のフレーズ				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		確認テスト（各ユニット毎）60%、提出物 20% その他 40%（出席、意欲的な参加）を目安に総合的に評価します。 確認テストを当日に欠席した学生は、次の出席時に受験できますが、点数は 50%で計算します。		
	レポート				
	小テスト	60			
	提出物	20			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	Unit 1 Meeting for the first time	Greeting visitors		
	3	Unit 1 Meeting for the first time	unit test		
	4	Unit 2 Welcoming a new commer	Introducing your work environment		
	5	Unit 2 Welcoming a new commer	unit test		
	6	Unit 3 Telephone Communication	Answering the phone and connecting a caller		
	7	Unit 3 Telephone Communication	unit test		
	8	Unit 4 Office Issues	Asking for leave		
	9	Unit 4 Office Issues	unit test		
	10	Unit 5 Arraging a Meeting	Planning a meeting		
	11	Unit 5 Arraging a Meeting	unit test		
	12	Unit 6 Video Conferencing	Making video calls		
	13	Unit 6 Video Conferencing	Dealing with problems unit test		
	14	Unit 7 Review 1			
	15	Unit 8 Job Interviews	Answering questions and promoting yourself in a job interview		

	16	Unit 8 Job Interviews	unit test
	17	Unit 9 Traveling on Business	Arriving at the airport / Checking into a hotel
	18	Unit 9 Traveling on Business	unit test
	19	Unit 10 Receiving Overseas Visitors	Picking up a visitor
	20	Unit 10 Receiving Overseas Visitors	unit test
	21	Unit 11 Meeting with Clients	Introducing a company's history
	22	Unit 11 Meeting with Clients	unit test
	23	Unit 12 Negotiations	Asking for a better or lower price
	24	Unit 12 Negotiations	Confirming payment terms
	25	Unit 12 Negotiations	unit test
	26	Unit 13 Giving Presentations	Giving a presentation to introduce your company
	27	Unit 13 Giving Presentations	Explaining tables, charts, and graphs
	28	Unit 13 Giving Presentations	unit test
	29	Review2	
	30	Review3	

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	韓国語文法・語彙Ⅳ〔KC〕		担当教員	鄭 斗鎬	
対象年次・学期	2年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができレベルるから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。				
到達目標	「話す」「聴く」「読む」「書く」の4技能がバランスよく十分に練習できるように、文章や聞き取り、会話などの様々な活動を取り入れて学習する。なおかつ、韓国の文化や習慣に関する話題を多く取り入れ、韓国社会についても理解を深めていく。また、ハングル検定二級や、韓国語能力検定試験五級など目指していく。				
テキスト・参考図書等	『できる韓国語中級Ⅰ』 できる出版				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験	50			
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物	10			
	その他	10			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	前期の復習			
	3	前期の復習			
	4	前期の復習			
	5	前期の復習			
	6	第14課	外見と性格 -든 (말든) -(으)ㄴ/는 반면(에) 나 보다/-(으)ㄴ가 보다		
	7	第14課	外見と性格 -든 (말든) -(으)ㄴ/는 반면(에) 나 보다/-(으)ㄴ가 보다		
	8	第15課	風習 -아/어 -(으)ㄴ 채(로) -았/었던 -(ㄴ/는)다는		
	9	第15課	風習 -아/어 -(으)ㄴ 채(로) -았/었던 -(ㄴ/는)다는		
	10	第16課	礼儀作法 -(으)려다가 -(으)면 ?(으)ㄴ수록 -기는요 -아/어서는 안 되다		
	11	第16課	礼儀作法 -(으)려다가 -(으)면 ?(으)ㄴ수록 -기는요 -아/어서는 안 되다		
	12	第17課	描写 -는/(으)ㄴ 줄 알았다/몰랐다 -(으)ㄴ 겠 -기만 하면		
	13	第17課	描写 -는/(으)ㄴ 줄 알았다/몰랐다 -(으)ㄴ 겠 -기만 하면		
	14	第18課	相談 -거든 -(形容詞)아/어하다 -아/어야겠다		
	15	第18課	相談 -거든 -(形容詞)아/어하다 -아/어야겠다		

	16	第 19 課	生活の中の文化 -(으)ㄹ 정도(로) -에 달려 있다 기에는 -(으)ㄹ까 하다 -
	17	第 19 課	生活の中の文化 -(으)ㄹ 정도(로) -에 달려 있다 기에는 -(으)ㄹ까 하다 -
	18	第 20 課	文学 -아/어 버리다 -고 말다 -(으)ㄹ 만큼 -(으)ㄹ 뿐이다
	19	第 20 課	文学 -아/어 버리다 -고 말다 -(으)ㄹ 만큼 -(으)ㄹ 뿐이다
	20	계절과 날씨	-(으)며
	21	계절과 날씨	-(으)며
	22	열대야	-도록
	23	열대야	-도록
	24	호칭	-길래/-기에
	25	호칭	-길래/-기에
	26	도련님	-(ㄴ/는)다길래 -(ㄴ/는)다기에
	27	도련님	-(ㄴ/는)다길래 -(ㄴ/는)다기에
	28	당일 여행	-(ㄴ/는)다면
	29	서울 시티투어버스와 서촌	-(으)려면 -고 나서
	30	한국의 면과 떡	-아/어 두다 -(으)ㄴ

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	英語試験対策講習Ⅱ TOEIC Bridge 〔KC〕		担当教員	Long Prime 株式会社	
対象年次・学期	2 年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	15 回	時間数 30 時間
授業目的	TOEIC 受験対策				
到達目標	TOEIC Bridge70 点を目指す				
テキスト・参考図書等	ELETS アプリ				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		小テスト：毎クラスごとの単語テスト、問題演習、TOEICIP テストの得点 提出物：毎回の宿題 その他：授業態度、発言など		
	レポート				
	小テスト	40			
	提出物	30			
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	初回オリエンテーション	TOEIC L&R の概要や社会でのスコア活用状況、Bridge の簡単な説明、英語の重要性、全国のスコアデータについて		
	2	TOEIC 演習対策①	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	3	TOEIC 演習対策②	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	4	TOEIC 演習対策③	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	5	TOEIC 演習対策④	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	6	TOEIC 演習対策⑤	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	7	TOEIC 演習対策⑥	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	8	TOEIC 演習対策⑦	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	9	TOEIC 演習対策⑧	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	10	TOEIC 演習対策⑨	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	11	TOEIC 演習対策⑩	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	12	TOEIC 演習対策⑪	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	13	TOEIC 演習対策⑫	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	14	TOEIC L&R IP テスト	検定受験		
	15	振り返り	単語小テスト、テスト解説		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	英会話Ⅱ〔KC〕		担当教員	Alexander Williams		
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	30回	時間数	60時間
授業目的	日常的な場面においてのコミュニケーションが取れるレベルの会話力を習得する。場面にあった英文の作成スキルや発音を練習する。					
到達目標						
テキスト・参考図書等	Four Corners 3					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	28				
	レポート	18				
	小テスト	18				
	提出物					
	その他	36				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	U1A-B - Education, Rules	School subjects, present simple vs. continuous, prohibition and obligation			
	2	U1C - Behavior, U1 Writing	Feeling words, zero conditional, writing activity			
	3	U2A-B - Stories in the past, telling stories	Adverbs, past continuous, sharing news, closing conversation			
	4	U2C - Telling stories with emotions, U2 Writing	Reaction verbs, -ed vs -ing adjectives, writing activity			
	5	U1-2 Review, U1-2 Quiz	Review + Quiz			
	6	U3A-B - Fashion, Shopping	Fashion words, used to, asking for size and location			
	7	U3C - Clothing style, U3 Writing	Clothing styles, relative clauses, writing activity			
	8	U4A-B - Experiences, Checking meaning	Experiences, present perfect, checking and clarifying meaning			
	9	U4C - Life experiences, U4 Writing	Life experiences, present perfect vs. simple past, writing activity			
	10	U3-4 Review, U3-4 Quiz	Review + Quiz			
	11	U5A-B - Human-made structures, reacting to stories	Human-made structures, comparatives with adjectives, reacting to stories			
	12	U5C - World geography, U5 writing	Geographical features, superlatives, writing activity			
	13	U6A-B - Commitments	Commitments, present tense for future, making phone calls			
	14	U6C - Asking for favors,	Favors, requests and promises, writing activity			

		U6 Writing	
15	U5-6 Review, U5-6 Quiz	Review + Quiz	
16	U7A-B - Personality, giving an opinion	Personality adjectives, adverbs that modify, giving an opinion	
17	U7C - Personality II, U7 writing	Personality adjectives, present perfect with for and since, writing activity	
18	U8A-B - Environmental impacts, Answering questions	Environmental impacts, quantifiers, answering and avoiding questions	
19	U8C-D - Tips for the environment, U8 writing	Environmental tips, first conditional, writing activity	
20	U7-8 Review, U7-8 Quiz	Review + Quiz	
21	U9A-B - Relationships, apologizing	Relationship behavior, expressions with infinitives, apologizing	
22	U9C - Speculation, U9 Writing	Inseparable phrasal verbs, modals for speculating, writing activity	
23	U10A-B - Myself and experiences, Advice	Qualities for success, reflexive pronouns, giving and considering advice	
24	U10C - Imaginary situation, U10 writing	Second conditional, separable phrasal verbs, writing activity	
25	U9-10 Review, U9-10 Quiz	Review + Quiz	
26	U11A-B - Music, instructions	Compound adjectives, past passive, giving instructions	
27	U11C - Recent activities, U11 writing	Present perfect with yet and already, verb + noun formation, writing activity	
28	U12A-B - Travel preferences, reminders	Gerunds, vacation activities, preferences and reminders	
29	U12C - Rules and recommendations, U12 writing	Extreme sports, modals for necessity and recommendations, writing activity	
30	U11-12 Review, U11-12 Quiz	Review + Quiz	

授業科目	英会話Ⅱ〔KC〕	担当 教員	Alexander Williams	
		実務 経験	有：□ 無：■	
対象年次・学期	2年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	情報基礎スキルⅡ (Word)〔KC〕		担当教員	大花 学	
対象年次・学期	2 年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	15 回	時間数
授業目的	1 年生で学習した Word の各種機能を問題演習で確認しつつ検定試験受験のための準備をする。				
到達目標	MOS Word365 を受験するために必要な Word の機能を理解するとともに問題演習を通して検定試験合格を目指す。				
テキスト・参考図書等	『よくわかるマスター MOS Word365 テキスト&対策演習 (FOM 出版)』				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		提出物はテキストの要件に合わせて作られていること。 その他の評価は出席など授業態度を評価する。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	50			
	その他	50			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	出題範囲 1 文書の管理	文書内の移動など		
	2	出題範囲 1 確認問題	出題範囲 1 を確認問題で確認		
	3	出題範囲 2 文書の管理	文字列の挿入など		
	4	出題範囲 2 確認問題	出題範囲 2 を確認問題で確認		
	5	出題範囲 3 文書の管理	表の作成など		
	6	出題範囲 3 確認問題	出題範囲 3 を確認問題で確認		
	7	出題範囲 4 文書の管理	脚注と文末脚注の作成など		
	8	出題範囲 4 確認問題	出題範囲 4 を確認問題で確認		
	9	出題範囲 5 文書の管理	図やテキストボックスの挿入など		
	10	出題範囲 5 確認問題	出題範囲 5 を確認問題で確認		
	11	第 1 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	12	第 2 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	13	第 3 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	14	第 4 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	15	第 5 回模擬試験	模擬試験問題演習		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	英語試験対策講習Ⅱ TOEIC〔KC〕		担当教員	Long Prime 株式会社	
対象年次・学期	2 年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	15 回	時間数 30 時間
授業目的	TOEIC 受験対策				
到達目標	TOEIC 600 点獲得				
テキスト・参考図書等	ELSTS アプリ				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		小テスト：毎クラスごとの単語テスト、問題演習、TOEIC IP テストの得点 提出物：毎回の宿題 その他：授業態度、発言など		
	レポート				
	小テスト	40			
	提出物	30			
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	初回オリエンテーション	TOEIC L&R の概要や社会でのスコア活用状況、Bridge の簡単な説明、英語の重要性、全国のスコアデータについて		
	2	TOEIC 演習対策①	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	3	TOEIC 演習対策②	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	4	TOEIC 演習対策③	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	5	TOEIC 演習対策④	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	6	TOEIC 演習対策⑤	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	7	TOEIC 演習対策⑥	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	8	TOEIC 演習対策⑦	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	9	TOEIC 演習対策⑧	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	10	TOEIC 演習対策⑨	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	11	TOEIC 演習対策⑩	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	12	TOEIC 演習対策⑪	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	13	TOEIC 演習対策⑫	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	14	TOEIC L&R IP テスト	単語小テスト、テスト解説		
	15	TOEIC 演習対策⑭	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	TOPIK 対策講習Ⅰ6級クラス〔KC〕		担当教員	伊藤 舞香		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	30回	時間数	60時間
授業目的	韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語資格試験の韓国語能力試験（TOPIK）を受験するための対策を行う。					
到達目標	全ての学生が TOPIK4 級以上の取得を目指す。具体的に「一般的でない個人的な話題や親しみのある抽象的・社会的な話題について話し、学業・業務、公的な対人関係や社会活動に必要なコミュニケーションを遂行できる。具体的に論理的な意見を比較的明確に聞き取り、話すことができ、詳細な情報が含まれる文章や推論的理解が必要な文章を大体読んだり書いたりできる。複雑な文構造を持つ 2～3 段落の文章を理解し、作成できる。」					
テキスト・参考図書等	『韓国語能力試験 TOPIKⅡ 合格レシピ』 『ニュースで鍛える中級韓国語』 『4色ボールペンを使って学ぶ韓国語パワーアップドリル』 『いちばんやさしい読解力ドリル』					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準			
	試験		①小テスト：単語や文法の確認のために、授業内で実施します。小テストを欠席した場合、原則として 0 点で処理します。また、TOPIK の結果も小テストに含まれます。 ②提出物：授業に関する提出物や宿題など。 ③その他：授業態度、授業への積極的な参加、遅刻・欠席状況、許可のない携帯電話の使用、忘れ物など総合的に評価します。 ①～③を総合的に評価します。			
	レポート					
	小テスト	50				
	提出物	30				
	その他	20				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試			
	3	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試			
	4	試験対策 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	5	試験対策 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	6	試験対策 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	7	試験対策 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	8	試験対策 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	9	試験対策 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	10	試験対策 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	11	試験対策 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	12	試験対策 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	13	試験対策 10	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	14	試験対策 11	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			

	15	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	16	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	17	試験対策 1 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	18	試験対策 1 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	19	試験対策 1 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	20	試験対策 1 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	21	試験対策 1 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	22	試験対策 1 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	23	試験対策 1 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	24	試験対策 1 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	25	試験対策 2 0	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	26	試験対策 2 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	27	試験対策 2 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	28	試験対策 2 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	29	第 3 回 TOPIK II 模試	模試
	30	第 3 回 TOPIK II 模試	模試

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	英語Ⅳ〔KC〕	担当教員	斉藤 恵		
対象年次・学期		必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数	30 回	時間数	60 時間
授業目的	アメリカの報道番組（CBS）で実際に放送された最新ニュースからインプットし、自分の考えをアウトプットする能力を身につける。				
到達目標	ニュースから語彙力、リスニングスキル、ライティングスキルなどを高め、英語で発信できる。同時に TOEIC に求められる総合的な英語運用能力の向上を図る。				
テキスト・参考図書等	CBS NewsBreak 7 アプリ教材 銀のフレーズ				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		確認テスト（各ユニット毎）60%、提出物 20% その他 40%（出席、意欲的な参加）を目安に総合的に評価します。 確認テストを当日に欠席した学生は、次の出席時に受験できますが、点数は 50%で計算します。		
	レポート				
	小テスト	60			
	提出物	20			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	unit 1 cool cat helps kids with vision prblems	animal / compassion		
	3	unit 1			
	4	unir 1	unit test		
	5	unir2 will artificial intelligence take your job?	technology / workplace		
	6	unir 2			
	7	unit 2	unit test		
	8	unit 3 3D chalk art on fourth of july celebration	art / holiday		
	9	unit 3			
	10	unit 3	unit test		
	11	unit 4 youth orchestra works ot Narrow racial gap	music / inclusion		
	12	unit 4			
	13	unit 4	unit test		
	14	init 5 can robots and humans coexist?	technology / social issues		

	15	unit 5	
	16	unit 5	unit test
	17	unit 6 teens help seniors learn how to use technology	Gen Z activism / connection
	18	unit 6	
	19	unit 6	unit test
	20	unit 7 Japanese employees take part in smile classes	Japan / work culture
	21	unit 7	
	22	unit 7	unit test
	23	unit 8 planting tiny forests in fight to slow climate change	environment / climate change
	24	unit 8	
	25	unit 8	unit test
	26	unit 9 the impact of chatGPT on education and beyond	technology / education
	27	unit 9	
	28	unit 9	unit test
	29	unit 10 customers are fed up with "Tipflation"	fashion / Trend
	30	unit 10	unit test

授業科目	英語Ⅳ〔KC〕	担当 教員 実務 経験		
対象年次・学期		担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	韓国語読解Ⅱ〔KC〕		担当教員	高野 康夫	
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30回	時間数
				60時間	
授業目的	1年時に学習した内容をベースに、韓国文化を題材にした教材を使用し、韓国文化に触れつつ、読解能力をさらに向上させることを目的とする。				
到達目標	個々の韓国語の読解能力を向上させると共に、永遠の隣国であり、訪日外国人数が毎年上位である韓国の文化を、より深く理解することを目標とする。				
テキスト・参考図書等	『テレビと映画の中の韓国文化探し（原題 TV와 영화 속 한국 문화 찾기）』ドンムン社 出版 映画や書籍を都度紹介します。				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験	40	(A)定期試験 各章の内容に関する試験を行います。単語や文章の訳・要約がメインになります。		
	レポート		(B)提出物 出席・欠席にかかわらず、原則全員提出対象となります。		
	小テスト		事前の承諾なく期限内に提出しない場合、0点とします。		
	提出物	30	①各章に入る前の宿題：「들어가기」と「알아보기의 중요어휘」 ②授業内：「더 찾아보기」と「생각 나누기」		
	その他	30	(C)その他 授業態度、授業への積極的な参加、遅刻・欠席状況、私語、許可のない携帯電話・PC等の使用、忘れ物などで毎時間評価します。 評点 100点満点 = (Aの合計点 x 0.4) + (Bの平均 x 0.3) + (Cの平均 x 0.3) ※小数点以下四捨五入		
履修上の留意事項	評価の60％は授業の中で評価されます。好奇心を持ち、積極的な参加はもちろんのこと、学校で定められたルールや提出物の期限を守ることによって「社会に出ていく」ということを念頭に置いて授業に取り組んでください。努力は人を裏切りません。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション／読解力確認	授業内容・評価方法の確認 読解力確認		
	2	第1章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	3	第1章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	4	第2章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	5	第2章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	6	第3章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	7	第3章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	8	第4章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	9	第4章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		
	10	第5章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기		

	11	第 5 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	12	第 6 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	13	第 6 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	14	第 7 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	15	第 7 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	16	第 8 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	17	第 8 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	18	第 9 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	19	第 9 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	20	第 1 0 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	21	第 1 0 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	22	第 1 1 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	23	第 1 1 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	24	第 1 2 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	25	第 1 2 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	26	第 1 3 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	27	第 1 3 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	28	第 1 4 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	29	第 1 4 章	2. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기
	30	第 1 5 章	3. 알아보기, 더 찾아보기, 생각나누기

授業科目	韓国語読解Ⅱ〔KC〕	担当教員 実務経験	高野 康夫 有：■ 無：□	
対象年次・学期	2年・通年	担当教員		
授業形態		実務経験		
		担当教員		
		実務経験		
		担当教員		
		実務経験		
		担当教員		
		実務経験		
		担当教員		
		実務経験		
		担当教員		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	TOPIK 対策講習Ⅰ 4 級クラス〔KC〕		担当教員	伊藤 舞香		
対象年次・学期	2 年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	30 回	時間数	60 時間
授業目的	韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語資格試験の韓国語能力試験（TOPIK）を受験するための対策を行う。					
到達目標	全ての学生が TOPIK4 級以上の取得を目指す。具体的に「一般的でない個人的な話題や親しみのある抽象的・社会的な話題について話し、学業・業務、公的な対人関係や社会活動に必要なコミュニケーションを遂行できる。具体的に論理的な意見を比較的確に聞き取り、話すことができ、詳細な情報が含まれる文章や推論的理解が必要な文章を大体読んだり書いたりできる。複雑な文構造を持つ 2～3 段落の文章を理解し、作成できる。」					
テキスト・参考図書等	『韓国語能力試験 TOPIKⅡ 合格レシピ』 『ニュースで鍛える中級韓国語』 『4 色ボールペンを使って学ぶ韓国語パワーアップドリル』 『いちばんやさしい読解力ドリル』					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準			
	試験		①小テスト：単語や文法の確認のために、授業内で実施します。小テストを欠席した場合、原則として 0 点で処理します。また、TOPIK の結果も小テストに含まれます。 ②提出物：授業に関する提出物や宿題など。 ③その他：授業態度、授業への積極的な参加、遅刻・欠席状況、許可のない携帯電話の使用、忘れ物など総合的に評価します。 ①～③を総合的に評価します。			
	レポート					
	小テスト	50				
	提出物	30				
	その他	20				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試			
	3	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試			
	4	試験対策 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	5	試験対策 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	6	試験対策 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	7	試験対策 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	8	試験対策 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	9	試験対策 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	10	試験対策 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	11	試験対策 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	12	試験対策 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	13	試験対策 1 0	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			
	14	試験対策 1 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う			

	15	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	16	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	17	試験対策 1 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	18	試験対策 1 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	19	試験対策 1 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	20	試験対策 1 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	21	試験対策 1 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	22	試験対策 1 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	23	試験対策 1 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	24	試験対策 1 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	25	試験対策 2 0	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	26	試験対策 2 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	27	試験対策 2 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	28	試験対策 2 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	29	第 3 回 TOPIK II 模試	模試
	30	第 3 回 TOPIK II 模試	模試

授業科目	TOPIK 対策講習Ⅰ4級クラス〔KC〕	担当教員 実務経験	伊藤 舞香 有：□ 無： ■	
対象年次・学期	2年・前期	担当教員		
授業形態		実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		
		担当教員 実務経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	英語試験対策講習 I TOEIC Bridge〔KC〕		担当教員	Long Prime 株式会社	
対象年次・学期	1 年・通年		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数	15 回	時間数 30 時間
授業目的	TOEIC 受験対策				
到達目標	TOEIC Bridge 70 点を目指す				
テキスト・参考図書等	ELST アプリ				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		小テスト：毎クラスごとの単語テスト、問題演習、TOEIC IP テストの得点 提出物：毎回の宿題 その他：授業態度、発言など		
	レポート				
	小テスト	40			
	提出物	30			
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	初回オリエンテーション	TOEIC L&R の概要や社会でのスコア活用状況、Bridge の簡単な説明、英語の重要性、全国のスコアデータについて		
	2	TOEIC 演習対策①	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	3	TOEIC 演習対策②	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	4	TOEIC 演習対策③	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	5	TOEIC 演習対策④	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	6	TOEIC 演習対策⑤	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	7	TOEIC 演習対策⑥	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	8	TOEIC 演習対策⑦	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	9	TOEIC 演習対策⑧	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	10	TOEIC 演習対策⑨	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	11	TOEIC 演習対策⑩	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	12	TOEIC 演習対策⑪	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	13	TOEIC 演習対策⑫	単語小テスト、演習問題解説、スピーキング練習		
	14	TOEIC L&R IP テスト	検定受験		
	15	振り返り	単語小テスト、テスト解説		

授業科目	英語試験対策講習 I TOEIC Bridge〔KC〕	担当 教員 実務 経験	鈴木 沙織 有：□ 無： ■	
対象年次・学期	1 年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	社会実習〔KC〕		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期		必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数	60 回	時間数	120 時間
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	評価内容				
	評価内容				
	評価割合				
	評価割合				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	韓国語文法・語彙Ⅲ 〔KC〕		担当教員	鄭 斗鎬		
対象年次・学期	2年・前期		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	30回	時間数	60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができレベルから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。					
到達目標	「話す」「聴く」「読む」「書く」の4技能がバランスよく十分に練習できるように、文章や聞き取り、会話などの様々な活動を取り入れて学習する。なおかつ、韓国の文化や習慣に関する話題を多く取り入れ、韓国社会についても理解を深めていく。また、ハングル検定二級や、韓国語能力検定試験五級など目指していく。					
テキスト・参考図書等	『できる韓国語中級Ⅰ』 できる出版					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	50				
	レポート					
	小テスト	30				
	提出物	10				
	その他	10				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	第1課	紹介 -ㄴ/는다 -거든요			
	3	第1課	紹介 -ㄴ/는다 -거든요			
	4	第2課	道案内 길 안내 -(으)ㄹ 만하다 -다가			
	5	第2課	道案内 길 안내 -(으)ㄹ 만하다 -다가			
	6	第3課	旅行 는 김에 -(으)ㄴ 김에 -(으)ㄹ 뻔했다 -아/어서 죽을 뻔했다			
	7	第3課	旅行 는 김에 -(으)ㄴ 김에 -(으)ㄹ 뻔했다 -아/어서 죽을 뻔했다			
	8	第4課	買い物 -(으)ㄹ지 -(으)ㄹ지도 모르다 -(으)ㄹ 테니(까)			
	9	第4課	買い物 -(으)ㄹ지 -(으)ㄹ지도 모르다 -(으)ㄹ 테니(까)			
	10	第5課	趣味 -아/어 가지고 -지요			
	11	第5課	趣味 -아/어 가지고 -지요			
	12	第6課	ため口 ため口① -ため口②			
	13	第6課	ため口 ため口① -ため口②			
	14	第7課	伝言 -아/어 달라고 하다 -아/어 주라고 하다 -(ㄴ/는)다면서요? -(ㄴ/는)다고 해서			
	15	第7課	伝言 -아/어 달라고 하다 -아/어 주라고 하다 -(ㄴ/는)다면서요? -(ㄴ/는)다고 해서			
	16	第8課	流行 -았/었었다 -았/었더니			

	17	第 8 課	流行 -았/었었다 -았/었더니
	18	第 9 課	プレゼント -는지/-(으)ㄴ지 -(으)ㄹ 리가 없다
	19	第 9 課	プレゼント -는지/-(으)ㄴ지 -(으)ㄹ 리가 없다
	20	第 10 課	記事 -더라고요 -자마자 -나요? -(으)ㄴ가요?
	21	第 10 課	記事 -더라고요 -자마자 -나요? -(으)ㄴ가요?
	22	第 11 課	音 -느라(고) -던데
	23	第 11 課	音 -느라(고) -던데
	24	第 12 課	料理 -거나 -을/를 가지고 -(으)ㄹ 줄 알다/모르다 -(으)ㄹ 줄 알았다/몰랐다
	25	第 12 課	料理 -거나 -을/를 가지고 -(으)ㄹ 줄 알다/모르다 -(으)ㄹ 줄 알았다/몰랐다
	26	第 13 課	健康 -아/어야 -는 바람에
	27	第 13 課	健康 -아/어야 -는 바람에
	28	総まとめと復習	
	29	総まとめと復習	
	30	総まとめと復習	

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	ビジネスマナーⅡ〔KC〕		担当教員	千葉 真澄	
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30回	時間数
					60時間
授業目的	就職を見据えて日本社会で働く上で必要な社会人としての知識やマナーを習得する。 また、グローバルな視点での良好なコミュニケーションを図れる能力を学ぶ。				
到達目標	ビジネスマナーの基本である適切な言葉遣い、動作、たしなみを身に付けることで、 周囲の人に良い印象を与え、就職活動にも活かせるようにする。				
テキスト・ 参考図書等	『全経公式テキスト 社会人常識マナー検定テキスト2・3級』				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験	40	「その他」は出席・授業態度で評価		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物				
	その他	30			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション ／検定概要	社会人マナーの必要性／検定の目的・出題範囲／ 授業の進め方及び評価方法		
	2	第1編 第1章 社会 と組織	社会人としての自覚／組織と役割／社会の変化		
	3	第1編 第2章 仕事 と成果	仕事と目標／主体性と組織運営		
	4	第1編 第3章 一般 知識①	幅広い社会常識／日本語の意思伝達		
	5	第1編 第3章 一般 知識②／第4章 ビジ ネス計算	その他の基礎用語・基礎知識／計数センスを磨く		
	6	小テスト ／ 第2編 第1章 ビジネスコミ ュニケーション①	第1編 復習テスト ／ 仕事の成果と人間関係 －コミュニケーション		
	7	第2編 第1章 ビジ ネスコミュニケーション② 第2章 社 会人にふさわしい言葉 使い	仕事の成果と人間関係－良い人間関係のためのコ ミュニケーション 敬語を使いこなす		
	8	第2編 第2章 社会 人にふさわしい言葉遣 い	敬語を使いこなす／効果的に伝える－状況に合わ せた話し方①		
	9	第2編 第3章 ビジ ネス文書の活用	確実な情報共有のために		
	10	第3編 第1章 職場 のマナー 第2章 来	組織の一員として／心からもてなす／状況に応じ てスマートに		

		客応対	
11	小テスト / 第3編 第3章 電話応対	第2章 復習テスト / 電話応対	
12	第3編 第4章 交際 業務	お祝いの気持ちを表す／TPO やしきたりを踏まえる	
13	第3編 第5章 文書 類の受け取りと発送・ 他	受発信文書の適切な取り扱い／職場環境を整える	
14	検定試験対策	3級検定試験対策	
15	検定試験対策	3級検定試験対策	
16	第1編 第1章 社会 と組織 (2級パー ト)、前期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
17	第1編 第2章 仕事 と成果 (2級パート)、 前期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
18	第1編 第3章 一般 知識 (2級パート) ①、前期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
19	第1編 第3章 一般 知識 (2級パート) ②、前期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
20	小テスト / 第2編 第1章 ビジネスコミ ュニケーション (2級 パート)、前期の復習	復習テスト／前期に学んだ3級知識の復習・実践 練習及び2級知識の理解	
21	第2編 第2章 社会 人にふさわしい言葉遣 い (2級パート)、前期 の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
22	第2編 第3章 ビジ ネス文書の活用 (2級 パート)、前期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
23	小テスト / 第3編 第2章 来客応対 (2 級パート)、前期の復習	復習テスト／前期に学んだ3級知識の復習・実践 練習及び2級知識の理解	
24	第3編 第3章 電話 応対 (2級パート)、前 期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
25	第3編 第4章 交際 業務 (2級パート)、前 期の復習	前期に学んだ3級知識の復習・実践練習及び2級 知識の理解	
26	第3編 第6章 会 議、前期の復習	実りある話し合いのために (会議の種類・形式・ 用語ほか)	
27	第3編 第7章 ファ イリング・他、前期の 復習	情報を適切に管理する	
28	まとめ	試験対策	
29	まとめ	試験対策	
30	まとめ	試験対策	

授業科目	ビジネスマナーⅡ〔KC〕	担当 教員 実務 経験	千葉 真澄 有：□ 無： ■	
対象年次・学 期	2 年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	学科総合学習Ⅱ〔KC〕		担当教員	伊藤 舞香		
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	15回	時間数	30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。					
到達目標						
テキスト・参考図書等						
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験					
	レポート					
	小テスト					
	提出物					
	その他	100				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	2	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	3	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	4	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	5	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	6	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	7	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	8	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	9	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			
	10	授業・イベント・就職	定例授業内で補えない事項を実施する			

		等に合わせた取り組みを実施	
	11	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する
	12	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する
	13	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する
	14	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する
	15	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する

授業科目	学科総合学習Ⅱ〔KC〕	担当 教員 実務 経験	伊藤 舞香 有：□ 無： ■	
対象年次・学期	2年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	情報基礎スキルⅡ (Excel)〔KC〕		担当教員	大花 学	
対象年次・学期	2 年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	15 回	時間数
授業目的	1 年生で学習した Excel の各種機能を問題演習で確認しつつ検定試験受験のための準備をする。				
到達目標	MOS Excel365 を受験するために必要な Excel の機能を理解するとともに検定試験を受験して合格を目指す。				
テキスト・参考図書等	『よくわかるマスター MOS Excel365 テキスト＆対策演習 (FOM 出版)』				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		提出物はテキストの要件に合わせて作られていること。 その他の評価は出席など授業態度を評価する。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	50			
	その他	50			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	出題範囲 1 ワークシートやブックの管理	データのインポートなど		
	2	出題範囲 1 確認問題	出題範囲 1 を確認問題で確認		
	3	出題範囲 2 セルやセル範囲のデータの管理	シートのデータ操作など		
	4	出題範囲 2 確認問題	出題範囲 2 を確認問題で確認		
	5	出題範囲 3 テーブルとテーブルのデータの管理	テーブルの作成など		
	6	出題範囲 3 確認問題	出題範囲 3 を確認問題で確認		
	7	出題範囲 4 数式や関数を使用した演算の実行	参照の追加など		
	8	出題範囲 4 確認問題	出題範囲 4 を確認問題で確認		
	9	出題範囲 5 グラフの管理	グラフの作成など		
	10	出題範囲 5 確認問題	出題範囲 5 を確認問題で確認		
	11	第 1 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	12	第 2 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	13	第 3 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	14	第 4 回模擬試験	模擬試験問題演習		
	15	第 5 回模擬試験	模擬試験問題演習		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	TOPIK 対策講習Ⅱ〔KC〕		担当教員	伊藤 舞香	
対象年次・学期	2年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語資格試験の韓国語能力試験（TOPIK）を受験するための対策を行う。				
到達目標	全ての学生が TOPIK6 級の取得を目指す。具体的に「ほとんどの抽象的・社会的話題や専門的分野の話題について広範な言語表現を駆使でき、大部分の社会的・公式的・公的な場面で効果的かつ成功的にコミュニケーションを遂行できる。多様な論理的・修辭的表現や含意・暗示的な情報を含む口頭・書面の言語を流暢かつ正確に理解し、作成できる。複雑で難解な文構造を含む複数段落の長文を精緻に理解し、作成できる。」				
テキスト・参考図書等	『韓国語能力試験 TOPIKⅡ 合格レシピ』 『ニュースで鍛える中級韓国語』 『4色ボールペンを使って学ぶ韓国語パワーアップドリル』 『いちばんやさしい読解力ドリル』				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験		①小テスト：単語や文法の確認のために、授業内で実施します。小テストを欠席した場合、原則として 0 点で処理します。また、TOPIK の結果も小テストに含まれます。 ②提出物：授業に関する提出物や宿題など。 ③その他：授業態度、授業への積極的な参加、遅刻・欠席状況、許可のない携帯電話の使用、忘れ物など総合的に評価します。 ①～③を総合的に評価します。		
	レポート				
	小テスト	50			
	提出物	30			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試		
	3	第 1 回 TOPIKⅡ 模試	模試		
	4	試験対策 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	5	試験対策 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	6	試験対策 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	7	試験対策 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	8	試験対策 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	9	試験対策 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	10	試験対策 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	11	試験対策 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	12	試験対策 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	13	試験対策 10	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		
	14	試験対策 11	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う		

	15	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	16	第 2 回 TOPIK II 模試	模試
	17	試験対策 1 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	18	試験対策 1 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	19	試験対策 1 4	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	20	試験対策 1 5	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	21	試験対策 1 6	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	22	試験対策 1 7	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	23	試験対策 1 8	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	24	試験対策 1 9	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	25	試験対策 2 0	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	26	試験対策 2 1	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	27	試験対策 2 2	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	28	試験対策 2 3	TOPIK 模試を基に듣기・읽기・쓰기의対策を行う
	29	第 3 回 TOPIK II 模試	模試
	30	第 3 回 TOPIK II 模試	模試

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	キャリアデザインⅡ 〔KC〕		担当教員	伊藤 舞香		
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	15回	時間数	30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。					
到達目標	授業の学びを通し、具体的なキャリアをイメージし、今後の課題を見出し、社会人になるための心構えを行う。					
テキスト・参考図書等						
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準			
	試験		小テスト（検定の合否を含む）、提出物、その他（授業態度、遅刻・欠席状況、授業への参加度）を総合的に評価します。			
	レポート					
	小テスト	30				
	提出物	30				
	その他	40				
履修上の留意事項						
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	社会人になるための基礎知識 1	パーソナルカラー検定授業 1			
	3	社会人になるための基礎知識 2	パーソナルカラー検定授業 2			
	4	社会人になるための基礎知識 3	パーソナルカラー検定授業 3			
	5	社会人になるための基礎知識 4	パーソナルカラー検定授業 4			
	6	社会人になるための基礎知識 5	パーソナルカラー検定授業 5			
	7	資格受験	パーソナルカラー検定受験			
	8	社会人になるための基礎知識 6	中国語講座 1			
	9	社会人になるための基礎知識 7	中国語講座 2			
	10	社会人になるための基礎知識 8	中国語講座 3			
	11	グローバル社会のキャリアデザイン 1	グローバル人材とダイバーシティ			
	12	グローバル社会のキャリアデザイン 2	会社員の働き方 昔と今			
	13	グローバル社会のキャリアデザイン 3	経営者という生き方 起業家・フリーランス			
	14	グローバル社会のキャリアデザイン 4	仕事とプライベート（ワークライフバランス）			

	15	まとめ	まとめ
--	----	-----	-----

授業科目	キャリアデザインⅡ 〔KC〕	担当 教員	伊藤 舞香	
		実務 経験	有：□ 無： ■	
対象年次・学 期	2 年・通年	担当 教員	阿部 弘	
授業形態		実務 経験	有：□ 無： ■	
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
		実務 経験		
		担当 教員		
実務 経験				

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	語学研修〔KC〕		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期		必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数	0 回	時間数	0 時間
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		

授業科目	語学研修〔KC〕	担当 教員 実務 経験		
対象年次・学期		担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	韓国語コミュニケーションⅣ〔KC〕		担当教員	Long Prime 株式会社	
対象年次・学期			必修・選択区分		単位数
授業形態			授業回数	30 回	時間数 60 時間
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	評価内容				
	評価内容				
	評価割合				
	評価割合				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
--------------------------	--	--

授業科目	韓国語ヒアリングⅡ 〔KC〕		担当教員	申 相勲	
対象年次・学期	2 年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数	30 回	時間数
授業目的	日常会話だけでなく、ニュース・インタビュー・説明文など多様なジャンルの聴解力を高める。				
到達目標	様々な場面の内容を把握して、その内容を簡単に要約できる。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 2B～3B』 LANGS KOREA 出版社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準		
	試験	50			
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物				
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション、ステップアップ 1	バラエティー①		
	2	2B-15 課、16 課、ステップアップ 2	祭り、失敗と経験・バラエティー②		
	3	3A-1 課、2 課、ステップアップ 3	賢い留学生活とは？、消息と噂・バラエティー③		
	4	3A-3 課、4 課、ステップアップ 4	健康的な習慣とは？、天気と生活・ニュース①		
	5	3A-5 課、6 課、ステップアップ 5	旅行、中古取引・ニュース②		
	6	3A-7 課、小テスト	事件と事故、中級 3 問		
	7	3B-8 課、9 課、ステップアップ 6	対人関係、悩みと相談・ドラマ①		
	8	3B-10 課、11 課、ステップアップ 7	出会いと恋愛、失敗と後悔・ドラマ②		
	9	3B-12 課、13 課、ステップアップ 8	公演と鑑賞、食べ物と料理・ドラマ③		
	10	3B-14 課、小テスト	中級 3 問		
	11	練習 1、ステップアップ 9	インタビュー①		
	12	練習 2、ステップアップ 10	インタビュー②		
	13	練習 3、ステップアップ 11	ドキュメンタリー①		
	14	練習 4、ステップアップ 12	ドキュメンタリー②		

	15	練習 5、小テスト	中級 3 問
	16	練習 6、ステップアップ 14	ドキュメンタリー③
	17	練習 7、ステップアップ 15	バラエティー④
	18	練習 8、ステップアップ 16	バラエティー⑤
	19	練習 9、ステップアップ 17	バラエティー⑥
	20	練習 10、小テスト	中級 3 問
	21	練習 11、ステップアップ 19	ニュース③
	22	練習 12、ステップアップ 20	ニュース④
	23	練習 13、ステップアップ 21	ドラマ④
	24	練習 14、ステップアップ 22	ドラマ⑤
	25	練習 15、小テスト	中級 3 問
	26	練習 16、ステップアップ 24	ドラマ⑥
	27	練習 17、ステップアップ 25	ドキュメンタリー④
	28	練習 18、ステップアップ 26	ドキュメンタリー⑤
	29	練習 19、ステップアップ 27	ドキュメンタリー⑥
	30	まとめ	まとめ

授業科目	韓国語ヒアリングⅡ 〔KC〕	担当 教員 実務 経験	申 相勲 有：□ 無： ■	
対象年次・学 期	2 年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

授業科目	韓国語ライティングⅡ 〔KC〕		担当教員	申 相勲		
対象年次・学期	2年・通年		必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態			授業回数	30回	時間数	60時間
授業目的	日常的な事柄や自分の意見などを作成し、書き上げる力を身に付ける。					
到達目標	1. 300～600字程度のまとまりのある文章を書ける。 2. 日常的なテーマから社会的なテーマまで、様々なトピックについて韓国語で文章を書ける。					
テキスト・参考図書等						
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合 (%)	評価基準			
	試験		小作文（数回）30％ 最終作文 30％ 課題 20％ ※ 課題遅延提出は減点対象とする。			
	レポート					
	小テスト					
	提出物	80				
	その他	20				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション	한국어 작문의 기본			
	2	문장 바로잡기 1				
	3	테마별 작문 1	자기 소개			
	4	문장 바로잡기 2				
	5	문장 바로잡기 3				
	6	문장 바로잡기 4				
	7	테마별 작문 2	나의 취미			
	8	문장 바로잡기 5				
	9	문장 바로잡기 6				
	10	문장 바로잡기 7				
	11	테마별 작문 3	나의 일기			
	12	문장 바로잡기 8				
	13	문장 바로잡기 9				
	14	문장 수준 올리기 1				
	15	테마별 작문 4	학교 생활			
	16	문장 수준 올리기 2				
	17	문장 수준 올리기 3				
	18	문장 수준 올리기 4				

	19	테마별 작문 5	한국과 일본의 차이
	20	문장 수준 올리기 5	
	21	문장 수준 올리기 6	
	22	문장 수준 올리기 7	
	23	테마별 작문 6	
	24	문장 수준 올리기 8	
	25	문장 수준 올리기 9	
	26	문장 수준 올리기 10	
	27	最終作文テーマ決定	
	28	最終作文作成	
	29	最終作文添削	
	30	最終作文提出	

[illegible]

担当 教員 実務 経験		
----------------------	--	--

